



渡り初め

「大正時代から橋の話はあったんやが、本当にこんな立派な橋が出来るとは想像もつかなかった」

とは地元のあるご老人のお話です。

橋が無いころの苦勞を知っている人、子供のころ川止めになり上久具の寺で複式授業を受けた思い出をもっている人、そんな人達の悲願であった久具都比売橋の渡り初め式が、去る三月二十四日行われました。

花火の合図とともに、祝久具都比売橋開通と書かれたアーチの前で、華やかにテープカットとくす玉が割られ、鼓笛隊を先頭に来賓や地元の人達が渡り初めを行いました。

橋の下では、子供達の足として長年活躍した「上久具の渡舟」がその責務を終え、橋の上を埋めつくした賑いと、これから自分に代ってその役目を果す二六〇メートルの一等橋を、ひっそりと見つめているようでした。

町のうごき

平成6.2.28現在

人口	男	4,449	計	9,206	出生	7	転入	6
	女	4,757	世帯数	2,226	死亡	8	転出	5

第一回定例議会

平成六年度予算決まる

一般会計予算三十億八、一五七万八千円

平成六年第一回定例町議会は、三月十日招集され十七日までの会期八日間で開催されました。今議会に提出されたのは、予算関係十議案、条例関係十五議案、その他二議案が審議されました。平成六年度の一般会計予算は、三十億八千五百七十七万八千円、対前年比十、二六%の減となります。

また一般会計に、国民健康保険特別会計をはじめとする各特別会計を加えた予算総額は、四十二億三千二百一十一万七千円で、前年度当初予算に対して八、五%の減となりました。

条例関係議案では、物価の動向と近隣町村との現状等を考慮し、区事務費補助の増額、委員会等の報酬改正、投票管理者の報酬改正等のほか、勤務時間の改正、福祉資金貸付条例の制定、ふるさと・水と土保全基金の設置等が主なものです。

初日の十日に町長から提案理由の説明があり、十一日には各課長からの説明、十四日に議案に対する質疑が行われ、翌十五日には各常任委員会へ付託され審議が重ねられました。

最終日の十七日には、山下・岩本の両議員から一般質問が行われた後、各議案の採決が行われ原案どおりすべて可決・承認されました。

町長提案説明 (要旨)

所信

我国内外の情勢を振り返ってみますと、バブル経済崩壊後の景気低迷と税収不足、戦後続いた政治構造「五十五年体制」の転換により誕生した連立政権、近年稀にみる冷夏・長雨による農作物の不作——わけでも米にあっては、百年に一度とも言われる日照不足による凶作で、米の緊急輸入、ガット・ウルグアイラウンドの決着等々多くの課題に逢着いたしました。

これら諸情勢は、混迷の時代

を象徴する出来事とも映ります。私は、二十一世紀にふさわしいシステムを構築しようとする胎動ではなからうかと思えます。

一方、町村を取り巻く環境は不況により税収減の影響を受け、一段と厳しさを増し、景気回復を図ることを急務とする昨年来の国の経済対策に本町としても公共事業の拡大に全力を挙げ、取り組んでいるところであります。

今後は農山村の人口・高齢化問題、経済に直接的な例をみた



国際化問題について、さらにその影響が深刻化していくものと思われまます。住民一人ひとりが等しく豊かさを実感できる地域社会の構築に向けて、特に町財政基盤の充実強化、農林業の振興、高齢者保健福祉の推進に加えて、ウルグアイラウンドの農

取付道路と旧橋撤去を待つ栗原橋



業合意を踏まえて、これまでの農政を総点検し、農業・農山村地域の条件整備に対処していく所存です。

町の六年度予算

(歳入)

特徴を示すものとしては、町税の減税財源について当面財政調整基金を充当。

国庫支出金における災害復旧事業の終了に伴う減額及び栗原橋事業の財源措置の変更に伴う減。

県支出金では山村広場等林業構造改善事業の緊急経済対策に基づく前年度への前倒しによる減、駒ヶ野コウロ池等農業関連災害復旧事業の完了に伴う減、立岡ほ場整備事業、林道牧戸線の災害復旧事業に伴う増。

町債では河川公園事業、栗原橋事業、新たに鮎川へ平生間に計画するふるさと農道整備事業等いずれも後年度で交付税措置のあるものに財源充当するもの。(歳出)

予算目的別に主だったものを示し、六年度における所信を明らかに致します。

総務費

- ・町例規集を横書きに全面改訂し、行財政執行根拠の充実・強化に努める。

- ・庁舎等公共用地造成工事を継続させ、造成については平成七年度の完了に努める。

- ・県民挙げてのイベント「世界祝祭博」特に八月十七日の度会町デーの参加推進に努める。

- ・ふるさと創生関連事業を継続推進する。(農林産物研究活動の支援、宮リバー度会パークは公園部分の完成と町民サービスの併設によるグレードアップ化の実施検討)

- ・現況地番図の異動のため航空写真撮影を実施し、課税物件の的確な把握に努めたい。

- ・各字調査員さんの協力を仰ぎ、農業施策の基礎データとなる統計調査「農業センサス」を実施する。

- ・民生費

- ・身体障害者や老人の福祉施設への入所業務、福祉センター

- ・のデイサービス業務の強化に努める。また、策定中の「度会町老人保健福祉計画——ゴールドプラン」をもとに更に福祉行政の充実に努める。

- ・遺児及び母子年金を年額二十万円に改め、幾分なりとも福祉の増進に努めたい。

- ・時間外保育の導入を実施し、働くお母さん方の育児の支援に努めたい。

- ・住民健診の充実並びに小型シヨベル、空き缶選別機の導入により塵芥処理の充実に努めたい。

- ・農林水産業費

- ・新たに県営ほ場整備(田口地区十八ヘクタール)、土地改良総合整備(立岡地区五、五ヘクタール)に着手する他継続して農業基盤の整備に努める。なお五年度末の町内ほ場整備率は約七十%になりました。

- ・鮎川から平生間に「県営ふるさと農道整備事業(度会北部地区)」の実施計画に入ります。

- ・鮎川大橋の塗装を実施します。

- ・第四十八回全国茶まつりの一翼を担う「全国茶生産青年の集い」が本町を会場にして行われることになりましたが、この機会にさらに「わたらい茶」

- ・の名声を高めることに努めます。

- ・四月から「いせしま森林組合」が前わたらい森林組合を拠点センターとして誕生します。今後新たな林政の展開に向け、この新しい組合の支援をはじめ、林業基盤の拡充強化に努めます。

- ・山村広場整備及び林道長原線開設並びに木材加工施設の整備については繰越措置により六年度に実施します。

- ・土木費

- ・道路台帳修正業務の充実に努めるとともに、工事積算事務の迅速性、正確性と省力化を図るため「工事積算システム」の導入を図ります。

- ・町道新設改良の充実に努め、各区の要望に対して重点的にまた満遍なく整備することに努めます。

- ・緊急地方道路整備事業の継続・強化。(栗原橋旧橋及び仮橋の撤去、大野木・棚橋線の改良)

- ・地方特定道路整備事業により栗原橋右岸取り付け道路の完成に努めます。

- ・県道改良(坂井地区の松阪度会線、田口・長原地内での伊勢大宮線、柳・市場地内での伊勢南島線の改良)町負担金の充実・確保に努めます。

- ・関係機関への要請(中川大橋の完成、国道四二号線へのアクセス、内城田大橋、梅橋の架替え改良、伊勢自動車道へのアクセス道として度会玉城線の改良)に努めます。

- ・かねてから要望してきた宮リバー度会パーク沿いの宮川護岸に、県営の「水辺空間整備

- ・事業」が着手されました。この早期完成について、引き続き事業の促進に努めます。

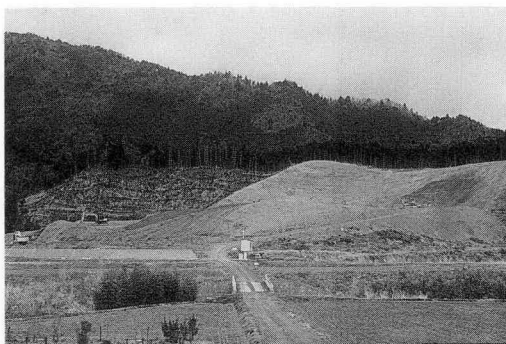
- ・消防費

- ・五か町村連合出初めの当番町として、この実施遂行に努めます。

- ・教育費

- ・一之瀬・小川郷小学校の遊具

←山村広場 (脇出)



宮リバー度会パーク (棚橋・大野木)

の新設、中川小学校運動場のフェンス改修、内城田小学校の校舎内施設の整備、四小学校図書館図書書の充実。

・中学校生徒用机、椅子の更新、体育館放送器具、理科・美術教室の備品整備。

・中学校コンピュータの増強。
（現在生徒二人で一台共用しているものを一人一台に増強）
・給食配送用自動車の更新を図ります。

以上平成六年度一般会計の予算規模は、重点事業の年度計画等の影響もあつて三十億八千五百七十七万八千円で前年度当初予算に対し、一〇、二六％の減となり、国の地方財政計画の対前年度伸び率三、六％を下回る予算となっております。

したがいまして今後、町税、地方交付税等の骨幹財源が確立する時点を考えながら、補正対応で誇りに想える度会町、豊かなまちづくりをめざして、出来る限りきめ細かな単独事業の導入等を図り、地方財政計画に示される伸び率に近づける努力をしていきたいと思ひます。

可決・承認された議案など

○平成六年度一般会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ三十億八千五百七十七万八千円としました。

○平成六年度国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ四億六千六百六十万五千円としました。

○平成六年度簡易水道事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ一億四千六百四十九万五千円としました。

○平成六年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ三千五百五十四万五千円としました。

○平成六年度老人保健特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ五億四百九十九万四千円としました。

○度会町区事務費補助に関する条例の一部を改正する条例

物価の動向等を勘案し区事務費補助金の額を改定するもの。

○度会町委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

物価の動向と近隣市町村の状況等を考慮して、委員会の委員等の報酬を改定するもの。

○投票管理者等の報酬に関する条例の一部を改正する条例

物価の動向と近隣市町村の状況等を考慮して、投票管理者等の報酬を改定するもの。

○度会町証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例

物価の動向と近隣市町村の状況等を考慮して、証人等の実費弁償額を改定するもの。

○度会町職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例

労働基準法に関する政・省令の施行に準じ改正するもの。

○度会町福祉資金貸付に関する条例

同和地区の低所得世帯に対する福祉資金の貸し付け制度を制定するもの。

○度会町遺児及び母子年金支給条例の一部を改正する条例

自主努力による更なる福祉の増進と健全な発展を助長するという観点から年金の支給額を改定するもの。

○災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

災害弔慰金支給等に関する法律の一部を改正する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部を改正する政令が、施行されたことに伴い改定するもの。

○度会町国民健康保険条例の一部を改正する条例

業者等に委託される葬儀が多くなり費用も多用となっているため、葬祭費の一部助成額を改定するもの。

○度会町農業労働力調整協議会

条例を廃止する条例
社会情勢の変遷に伴ない当該条例を廃止するもの。

○町道路線の変更について
久具都比売橋の完成に伴い渡船施設を廃止し、町道路線の路線変更を行うもの。

○度会町ふるさと・水と土保全基金条例
平成五年度に農林水産省が

「中山間ふるさと・水と土保全対策事業」を創設し、交付税措置された源資を基に基金を設置するもの。

○度会町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例

物価の動向と近隣市町村の状況等を考慮して、本町消防団員の報酬等を改定するもの。

○度会町営土地改良事業の施行について
土地改良総合整備事業水田営

農活性化基盤（度会町立岡地内）を実施するにあたり町議会の議決を求めたもの。

○固定資産税の納期の特例に関する条例
平成六年度地方税制の改正についで法律の成立が三月末見込となるため固定資産税の納期の特例を設けるもの。

○度会町保育所条例の一部を改正する条例
南中村保育所は老朽化と狭あ

いであることなどから、平成六年四月から一之瀬公民館を仮保育所として位置変更し併せて定員変更を行うもの。

○平成五年度一般会計補正予算（第四号）
四千四百七十二万五千円を追加し歳入歳出予算の総額を四十三億九千九百六十四万四千円としました。

○平成五年度国民健康保険特別会計補正予算（第三号）
三百四十六万六千円を追加し歳入歳出予算の総額を四億八千五百三十二万二千円としました。

○平成五年度簡易水道事業特別会計補正予算（第三号）
十七万九千円を追加し歳入歳出予算の総額を二億三十一万四千円としました。

○平成五年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第一号）
十八万六千円を追加し歳入歳出予算の総額を二千四百七十二万二千円としました。

○平成五年度老人保健特別会計補正予算（第二号）
五千三百六十六万四千円を減額し歳入歳出予算の総額を四億八千三百六十三万七千円としました。

○工事請負契約の締結について
契約の目的 林業構造改善事業
度会町山村広場照明施設整

備工事(脇出地内)

- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約金額 六千三百八十六万円(内消費税百八十六万円)
- ・契約の相手方 松阪市上川町三六三九一〇長谷電工(株)
- 代表取締役 長谷継政

報告

- 〈専決事項〉
- 農村基盤総合整備事業小川郷下地区集道1号整備工事(川口)
- ・議決契約金額 三千六百五万円(内消費税百五万円)
- ・専決による変更後の契約金額 三千二百九十五万七千三百三十円(内消費税九十五万九千七百三十円)
- ・契約の相手方 伊勢市円座町一〇〇五番地 株式会社 森組
- 代表取締役 森 茂
- △土地開発公社の補正予算
- 平成五年度補正予算の報告

一般質問

最終日には、山下議員・岩本議員から次のとおり一般質問が行われました。

- ・庁舎建設の構想と計画
- ・河川公園の完成と今後の課題
- ・ふるさと創生関連基金の運用構想について
- ・水道事業の運営展望と今後の課題について
- ・時間外勤務手当について

表で見る平成六年度予算

一般会計当初予算(歳入)

(単位:千円)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
町			
税金	475,761	15.4	△1.4
負担金・負担金	82,145	2.6	△3.6
使用料・手数料	21,287	0.7	4.4
財産収入	27,743	0.9	△24.3
寄付金	1	-	-
繰入金	263,706	8.6	△31.6
繰越金	30,000	1.0	-
諸収入	30,111	1.0	△52.3
(自主財源)	930,754	30.2	△15.6
地方譲与税	67,100	2.2	13.0
利子割交付金	17,000	0.6	21.4
特別地方消費税交付税	1	-	-
自動車取得税交付金	31,000	1.0	△20.9
地方交付税	1,398,459	45.4	1.0
交通安全対策特別交付金	400	-	-
国庫支出金	130,624	4.2	△42.9
県支出金	245,640	8.0	△11.7
町債	260,600	8.4	△20.0
(依存財源)	2,150,824	69.8	△7.7
(合計)	3,081,578	100.0	△10.3

平成6年度 当初予算

(単位:千円%)

区分	本年度	前年度	比較	伸び率
一般会計	3,081,578	3,433,761	△352,183	△10.3
国民健康保険特別会計	466,605	469,924	△3,319	△0.7
簡易水道事業特別会計	146,495	177,562	△31,067	△17.5
住宅新築資金等貸付事業特別会計	31,545	24,536	7,009	28.6
老人保健特別会計	504,994	517,577	△12,583	△2.4
合計	4,231,217	4,623,360	△392,142	△8.5

一般会計当初予算(目的別歳出)

(単位:千円)

科目	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
議会費	68,552	2.2	△1.8
総務費	814,604	26.5	△17.4
民生費	527,183	17.1	6.9
衛生費	172,043	5.6	1.9
農林水産業費	493,043	16.0	△15.9
商工費	7,487	0.3	22.1
土木費	333,279	10.8	△7.8
消防費	118,305	3.8	△14.0
教育費	230,807	7.5	5.8
災害復旧費	13,202	0.4	△88.5
公債費	262,448	8.5	8.1
諸支出金	30,625	1.0	△20.6
予備費	10,000	0.3	-
(合計)	3,081,578	100.0	△10.3

一般会計当初予算(性質別歳出)

(単位:千円)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比(%)
人件費	806,892	26.2	6.3
扶助費	138,303	4.5	6.2
公債費	262,448	8.5	8.1
(義務的経費計)	1,207,643	39.2	6.7
普通建設事業費	1,161,163	37.7	△22.7
(補助事業費)	274,187	8.9	△32.8
(単独事業費)	886,976	28.8	△18.9
災害復旧事業費	13,200	0.4	△88.5
(補助事業費)	13,180	0.4	△88.2
(単独事業費)	20	-	△99.2
(投資的経費計)	1,174,363	38.1	△27.3
物件費	299,536	9.8	5.2
維持補修費	19,354	0.6	△6.9
補助費等	246,673	8.0	5.0
積立金	25,625	0.8	△24.4
投資・出資・貸付金	5,242	0.2	23.5
繰出金	93,142	3.0	△4.6
予備費	10,000	0.3	-
(その他経費計)	699,572	22.7	2.0
(合計)	3,081,578	100.0	△10.3

第二回臨時議会開催

山村広場施設整備 工事契約を承認

去る三月二十九日平成六年度第二回度会町議会臨時議会が会期一日間で開催されました。

この臨時議会では、度会町山村広場工事の請負契約の締結とその専決処分指定について審議が行われました。

◇工事請負契約の締結について
◎契約の目的 林業構造改善事業 度会町山村広場施設整備工事(脇出地内)

◎契約の方法 指名競争入札
◎契約金額 一億二千二百二十万八千円(内消費税三百五十二万八千円)

◎契約の相手方 度会町平生一三七一一(有)北村建設工業 代表取締役 北村 勤

◇専決処分の指定について
◎度会町山村広場造成工事(第一期工事脇出地内)について契約金額の5%以内の専決処分を認める変更範囲を指定しました。

久具都比売橋が完成

大西家三世代夫婦を先頭に

渡り初め式



南岸地域の悲願であった久具都比売橋は、昭和六十年から継続事業として建設が進められてきましたが、このほど完成し、去る三月二十四日盛大に渡り初め式が行われました。

式では区主催の神事が行われたあと、大野町長、三重県土木部池上道路建設課長（知事代理）、田村衆議院議員、長谷川南勢志摩県民局長、藤波前衆議院議員、中村上久具区長、尾畷町議会副議長によるテープカット及び、上林伊勢土木事務所長、度会郡の町村会長である柏木大宮町長、内城田小学校東出校長、内城田小学校中村地区委員、藤井棚橋区長、中村町議会総務財政常任委員長らによりくす玉が割られました。

引き続き三世代夫婦を代表し

て、当日満八十八歳の誕生日を迎えられた大西保夫さんに花束が贈呈され、神職を先頭に内城田小学校児童によるフラッグ隊と鼓笛隊、三世代のご夫婦、大野町長それ以来賓や多数の地元の方々により渡り初めが行われました。

アトラクションとしては上久具青壮年の皆さんによる「もちまき大会」が行われ、完成を祝う式典に華を添えました。

この久具都比売橋は、昭和六十年に国の橋梁整備事業として認可され着工以来、八年に及ぶ歳月と十四億円余を投資し、橋長二百六十メートル、幅員七メートルの一等橋として完成しました。

これまで上久具の渡しを通路としていた児童はもとより、

両岸地区住民の交流、生活の利便、産業、経済においても大きな役割を果たすものと思われま

農協会館で竣工式

開通式に引き続き農協会館で竣工式が行われ、大野町長の式辞、上林伊勢土木事務所長の事業経過報告のあと、(株)森組、日本鋼管(株)名古屋支店、宇野重工(株)、浜口土木(株)、丸石建設工業、(財)三重県建設技術センター等にそれぞれ感謝状が贈呈されました。

三世代のご夫婦を代表して大西賢一さんに記念品が贈呈されたのち、来賓祝辞が行われ引き続き完成を祝う祝賀会が盛大に開催されました。

久具都比売橋の概要

路線名

町道 学校上久具線

道路延長

514.8m

久具都比売橋 260.0m

左岸取付道路 8.0m

右岸取付道路 246.8m

幅員(車道)

7.0m

事業費

1,409,533千円

上部工 526,306千円

下部工 553,124千円

取付道路工 83,825千円

護岸工 7,500千円

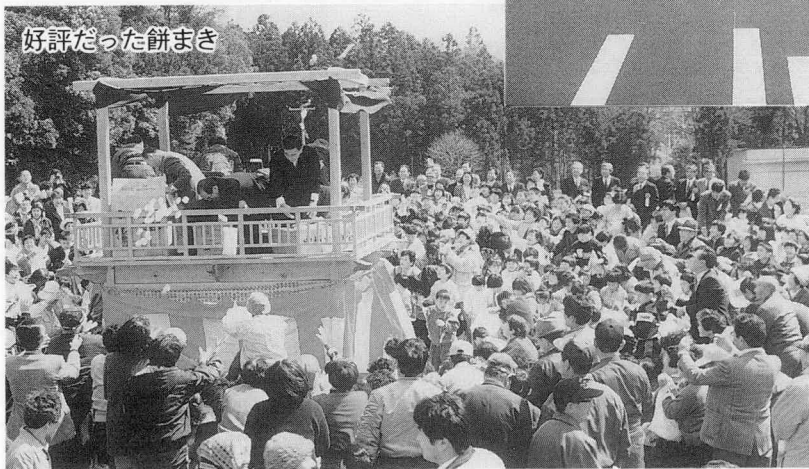
その他 238,778千円



三世代ご夫婦の六西さんご家族



内小フラグが華をそえる



好評だった餅まき

上久具の渡し

- P 8~9 渡しの生い立ち
- P 10 さよならセレモニー
最後の船頭大西さん
- P 11 別れの合唱
久具都比売の渡しに思う
- P 12~13 思い出インタビュー
玉村さんにインタビュー



思い出は楽しいことばかりじゃないけど
 絶対忘れない……上久具の渡し

久具 諸 渡 舟 場

昭和初期の頃子供達を乗せて

生い立ち

県内でただ一つだけ残っていた「上久具の渡し」は大野木や鮎川の渡しと違って比較的遅くつくられたものです。明治三十四年内城田村の小学校が統合され、内城田神社前に建築された内城田尋常高等小学校への通学の足として、九十三年間南岸の子供たちを運び続けました。

昭和九年に内城田小学校が現在の位置に移転され、旧校舎跡に内城田産業組合が建設されたからは、農業に従事する人々の交通機関としての利用も頻繁になり賑わいを見せたものです。

現在のような護岸が整備されるまで、内城田産業組合へ農作物を運ぶのもこの渡しを利用していましたが、荷車三台がやっとの舟からお互いに協力しあつて下りると、大きな川原が広がり、更には組合下の急な坂道が待ち受けるといった具合に、大人も子供たちも大変な苦労がありました。

宮川の流れば穏やかなときばかりではありません、雨が続い

たり風雨に見舞われたりすると、たちまち宮川は増水し渡し舟はストップ。いわゆる川止めとなってしまうのです。

内城田小学校では、年間の川止めが三十日も及ぶ記録が残っているほどです。授業中であらうと、川止めの知らせがあると南岸の子供達は大意で帰宅しました。

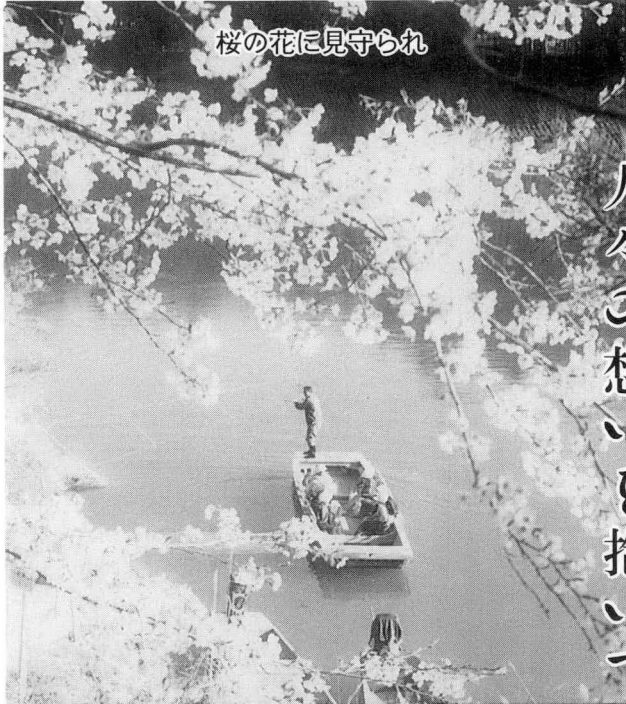
帰宅時間の早い日や、朝から川止めの日には、上久具の慶昌寺の本堂で勉強しました。学校に残った生徒も正規の授業ができなくなり、川止めの声を聞くのが喜んだものです。

昭和二十八年に内城田大橋が完成してからは、川止めになっても子供達は迂回して学校へ通えるようになり、授業に支障をきたすことはなくなりました。

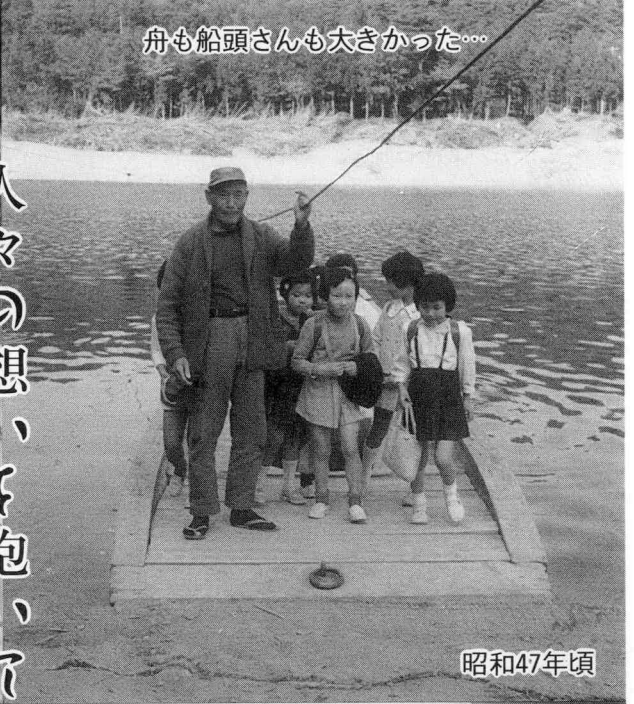
「川越え千里に向かう」こう例えられた時代の中、苦勞や危険をおかして利用した渡し舟。その思い出は、消えることなく人々の胸に深く刻まれることでしょう。

さびながら.....

桜の花に見守られ



舟も船頭さんも大きかった...



昭和47年頃

大雪の日、ワイヤーも冷たく凍っていた...



川止めで渡しは休日
子供たちは内城田大橋で...



昭和28年頃

人々の想いと抱いて永遠の眠りにつく...

さよならせしモニー なごりを惜しみ最後のお別れ



飾られた舟に乗る下級生

去る三月二十七日先の久具都比売橋完成で、姿を消す事になった上久具の渡しの「さよならせしモニー」が、内城田小学校と度会町共催により行われました。内城田小学校の鼓笛隊とフラッグ隊の演奏の中、対岸の下級生三十六名を花で飾られた舟が迎えにいきました。

セレモニーでは最後の船頭となった大西幸平さんに、二年生の中村なつみさんが花束を贈呈し、卒業生を代表して中村真依さんが「渡し舟の楽しい思い出は絶対忘れません。お体を大切に早く良くなってください。」と感謝の言葉を送ると、大西さんはもとより訪れた観客の中にも、目頭を押さえる姿が……冷たい川風の中、南岸の青壮年の方々によるぜんざいやわた菓子、おでんのサービスが行われ、最後の渡しに乗りうと訪れた四百人余りの方々も、温かいごちそうに大喜びでした。お昼過ぎまで、なごりを惜しむ渡し納めの列は尽きませんでした。

度会町の渡し舟廃止と 橋の完成

- 昭和26年5月……中川大橋架設
- 昭和28年……麻加江の渡し廃止
- 昭和47年2月……内城田大橋架設
- 昭和55年7月……船戸の渡し廃止
- 昭和55年7月……鮎川大橋架設
- 昭和55年7月……鮎川の渡し、長原の渡し廃止
- 昭和55年7月……田口大橋架設
- 昭和55年7月……井戸ヶ瀬の渡し廃止
- 平成6年3月……久具都比売橋架設
- 平成6年3月……上久具の渡し廃止
- 大野木の渡しは、薪炭業の衰退により消滅年
度は不明



感謝の言葉を読み上げる中村さん



夏の日、自転車の旅人と…

寂しいというよりほっとした感じ…

大西幸平 (下久具)

戦後六代目の船頭で、最後の渡し守となった大西さんは今年一月八日病気のため倒れられ、現在はリハビリ中です。渡し舟の廃止を迎え今の心境を聞いてみました。

橋ができることは、引き受けたときから知った。早かれ遅かれ舟を降りにやーあかんのやで、寂しいというよりほっとした方が強なあ。

大雨が降ったり台風が来たりすると、家の戸締まりより先に渡舟場に行きとった。夜眠れんことも度々ありました。

十三年前船頭になったとき、この舟は新しく作ってもらってまだ二年目やって、最後まで操ってやれんかったのは残念やし、子供たちの笑顔が見れなくなることが寂しい……。

上久具の渡し

作詞 服部勇次

一大杉谷の 麓から
流れる宮川 清く澄み
続く茶畑 緑濃く
日本一の わたらい茶
上久具の渡し 舟は行く
二ワイヤロープ 手てたぐる
日本で一つの この渡し
冬は冷たく 凍える手
小屋のいろりが パチパチと
上久具の渡し 舟は行く
三雨で流れた 小屋あとを
眺めて泣いた こともある
船頭一筋 生きる道
無事にと祈る 姫神社
上久具の渡し 舟は行く



別れを惜しみ合唱

十四山村のみなさん

上久具の渡しに別れを告げよ
うと愛知県海部郡十四山村の人
たち二十五名が、渡し場を訪れ
この渡しのために作った歌「上
久具の渡し」を合唱して別れを
惜しみました。
十四山村の公民館音楽教室講
師の服部勇次さんは、昭和五十
八年に上久具を訪れて、船頭さ
んから話を聞くなどして「上久

具の渡し」の歌詞を作り、廃止
になることを知ってから曲をつ
けました。服部さんは「風情あ
る姿を歌の中に永遠にとどめた
かった」と話してくれました。
二月から合唱の練習を積んで
きた会員は、「渡し場で披露出
来て幸せですが、この風景が最
後となるのは寂しいですね」と
話していました。

上久具の渡し舟の思い出を募集しまし
たところ、いくつかの熱い思いを寄せて
いただきましたありがとうございます。
先着順で、数回に分けてご紹介させて
いただきます。

久具都比売の渡しに思う

玉村一平 (田間)

千古の色を湛えたる
久具都比売の森うつ蒼と
水面に浮かべ流れゆく
其の名も床し宮川を
狭む我が里度会は
戸数二千二百余戸
九千二百と有余人
互いに睦み励みあう
此処が努力の楽天地
一望の地におさまれど
川越え千里の譬えあり
まして洪水川止めをや
眺む他に術もなし
かかる憂ひを除くため
通学生の便として
時は遙けき明治より
久具都比売渡し設けらる
渡しを降りて田圃沿い
少し登れば学校で
いざ六百の健児達
いま勉強の好季節
運動とても絶好季
又遠足の折々に

はばたけ奮へと励ましの
けさの目をひく揭示板
隣に内城田神社あり
氏子の幸福守護さるる
鐘を合図に整然と



社前に集い朝礼と
今日の課程が始まりぬ
昭和の初期に到りては
補習教育重視され
夜学生徒の渡舟にも
苦勞の程がしのばるる
夜分食時も容赦なく
呼ばれる事もしばしばで
責務忍耐寛容の
問はるる渡舟重稼業
一面宮川利用には
夏は水泳鮎漁業
大宮大台方面の
木材輸送も川下り
うかい渡世も数軒で
薪炭割木運ばるる
花の季節にやこの舟で
春参宮の楽しみも
子供のころの思い出に
やがて建設資材にと
砂利採取も頻繁に
宮川ダムも築かれて
下流の耕地潤ひぬ
思い起こせば明治より
幾星霜も夢の間に
庶民に愛し親しまれ
風物視され放映の
此の久具都比売の渡舟場も
町当局の御熱意と
諸賢の寄する御誠意で
やがて芽生えて実を結び
平成六年三月に
久具都比売橋竣工し
めでたく開通致さるる



「おもと」さんに感謝しています 酒井やすさん (上久具) 62歳

舟は、久具都比売神社のそばに残してほしい気もするけれど、置いておいても管理するのも大変なので、寂しいけど止むお得ないでしょう。車の世の中だから便利になるのはありがたいことです。

学校に通っていたころは、川止めになると草履を作ったり、タニシを捕りに行ったりと楽しい思い出があります。川止めで帰れないときもありましたが、近くに親戚のない私を快く泊めてくれた農協用務員の「おもとさん」には、いまでも感謝しています。小学校時代の担任の先生に新茶をお贈りすると、お礼の手紙には必ず「茶畑と上久具の渡しを思い出します」と書かれています。よっぽど印象深かったのでしょう。

渡し舟に対する
熱い思いを語ってもらいました

尽すたい、思い出で...



渡し舟通学が自慢だった 中村友彦さん (上久具) 16歳

橋ができて、自転車遊びに行くのは便利になって嬉しい。渡し舟は度会町のシンボルだから残してほしいと思うが、仕方ないんでしょうね。

小学校の低学年の頃は、渡し舟で通えることが自慢でした。他の通学団とは違うので、友達もうらやましがったものです。

高学年になると舟をゆらして船頭の大西さんに怒られたり、写真を撮ってもらったりと、今となってはいい思い出です。

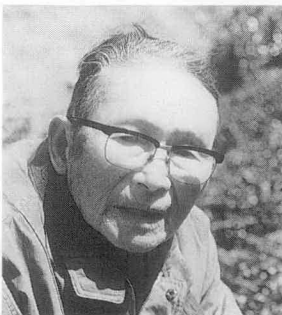


無事故は久具都比売さんのおかげ 西井栄子さん (田間) 67歳

今までぜんぜん事故がなかったのは、久具都比売神社のおかげでしょう。私も上久具の渡しで通学したので、車の行き交う立派な橋が出来た今でも子供の通学には、渡しの方が安全の様な気がします。

私が通学していたころには、男の子のあらかん坊が舟を揺すっていたずらをするので、船頭さんによく怒られていました。男の子と一緒に乗るのは恐わかったものです。

子供たちもよくなっていた船頭さん。本当にご苦労さんでした。



先代の苦労を忘れたらあかん 藤原重次さん (茶屋広) 85歳

橋が出来て上久具の渡しが無くなってしまふのはなごり惜しい気がします。必要の無くなったもので形を留めて残しておかなければ、代が変わると先代の苦労を忘れてしまうのではないかと思います。

わしの子供のころは、田間崖から見て目標となる石があって大水のときは川止めかどうかその石で判断して、引き返したこともありました。

春先の頃やったと思うが、私も舟から落ちたことがありました。あの時は船頭さんの子供の着物を借りて学校へいったものです。膝までしか丈がなくて恥ずかしかったけれど、水にぬれた着物よりどんなに嬉しかったことか。

鮎川大橋が架った時も思ったが、一昔前はこんな所に橋が架るなんて見当もつかなかったものです。技術の進歩につくづく感謝しています。



大水は船頭さんの腕のみせどころ 西井 収さん (上久具) 69歳

大正時代からの悲願だった久具都比売橋が完成したが、当時は夢のような話だったのでありがたいことです。

子供のころは、川止めになると学校へ行かなくてもよいので嬉しかったものです。川止めにならない大水の時には、船頭さんの力と技で岩場につかまらるようにして上流へと上り、斜めに対岸まで渡してもらったものです。このときは子供たちは「おとなしく座わつとれ」と大きな声で叱られて、波と急流で揺れる舟にしがみついていたものです。いつもやさしい船頭さんがこの時ばかりは恐かったものです。

こんな思い出の多い上久具の渡しが廃止されるのは寂しいけど、これも時代の流れで止むお徳ないことです。



橋も感謝の気持で通ります 中田豊子さん (上久具) 60歳

子供が旧棚橋保育所へ通園していたころは、子供たちをつれて上久具の渡しで送り迎えました。冬の寒い日に川岸で待つのは本当につらかった。

私が中学校のころは、この渡し場の近くでよく泳いだものです。あのころは舟からも川底がくっきり見えたし、鮎もたくさん泳いでいました。

牧戸から嫁いで来ているので、橋を通り自転車を実家まで行けるようになったことは、本当にありがたいことです。渡しが無くなるのは寂しいのですが、新しい橋を通るときも渡しと同じように感謝の気持で通らなくてはならないと思っています。



一番の思い出は渡しのおじちゃん 尾崎希久美さん (当津) 13歳

去年まで上久具の渡しを利用していましたので、無くなるのはとても寂しいです。

思い出といえば、やはり渡しのおじちゃんのことが浮かびます。一見恐いような感じだけど、いつも私たちの写真を撮ってくれたり、森添遺跡の土器を拾って持ってきてくれたり、小学校卒業式の日には卒業生にお寿司やうなぎをくれたりと、とてもやさしかった。

私が気分の悪かった日オートバイで家まで送ってもらったときは本当に嬉しかったです。おじちゃん、楽しい思い出をありがとう。

短い間でも 子供の命を預かるのだから…

玉村之郎さん (田間)



船頭を引き受けてくれた玉村さん

船頭を引き受けた時は

度会町から依頼を受けたときは、周り番という話もあったが子供等の命を預かるわけだから「周り番では、舟の操り方を知らない人もいるし、今日は誰の番かわからないなどトラブルも招きかねないし」と子供達の安全を考えたら引き受けずにはおれなかったんや。

玉村さんの思い出は

わしもこの渡しをつかって学校へも通ったし、夜学の帰りに仲間と舟を揺すり当時の船頭によくどなり叱られたもんさ。舟から落ちた者もおったな。米をつきに農協へ行くときは、自転車の荷台に一俵乗せて舟に乗ろうとすると、荷台が重いもんやでひっくり返りそうになっ

てみんなで助け合ったもんさ。二ヶ月間どうでしたか

かわいい子供等の命を預かるのだから、事故のないようにだけ考えて暇があれば久具都比売さんへお参りしとったな。

わしみたいな酒好きでも、渡すときどんなに寒かろうが「ちよつと一杯」なんて考えたこともなかった。その分渡しおえて家で呑む酒は格別やっただけだな。一言ありますか

渡しが生活の足やつたからその時は何も思わんだけど、よ今の時代まで何も事故もなしにこれたもんさな。

今まで船頭を引き受けてくれたの方々、本当にご苦労さんやっただけです。

こんなときは国民健康保険の届け出が必要ですよ。
届け出は必ず『十四日以内』にすませましょう

国民健康保険の届け出

	こんなとき	持参する物
国保に入るとき	① 他の市区町村から転入して来たとき	印かん、転出証明書
	② 他の健康保険をやめたとき	印かん、健康保険の離脱証明書
	③ ①②の結果新たに家族の一員となったとき	印かん、保険証、転出証明証または健康保険の離脱証明書
	④ 他の健康保険をやめ退職者医療制度に該当したとき	印かん、健康保険の離脱証明書、年金証書
	⑤ 生活保護を受けなくなったとき	印かん、保護廃止決定通知書
	⑥ 子供が生まれたとき	印かん、保険証、母子手帳
国保をやめるとき	① 他の市区町村へ転出したとき	印かん、保険証
	② 他の健康保険に加入したとき	印かん、国民健康保険と健康保険の保険証
	③ 生活保護を受けることになったとき	印かん、保険証、保護開始決定通知書
	④ 死亡したとき	印かん、保険証、死亡証明書
その他	① 退職者医療制度に該当したとき	印かん、年金証書、保険証
	② 退職者医療制度に該当しなくなったとき	印かん、保険証
	③ 住所、世帯主、氏名などが変わったとき	印かん、保険証
	④ 保険証をなくしたり汚れて使えなくなったとき	印かん、使えなくなった保険証、身分を証明するもの
	⑤ 修学のため、子供が他の市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
	⑥ 長期の旅行などで個別の保険証が必要なとき	印かん、保険証

6年度事業所名簿整備調査 4月20日現在で実施

総務庁統計局では、平成六年四月二十日現在で統計調査に係る事業所名簿の整備を実施します。

事業所名簿整備調査は「事業所統計調査規則」に基づく調査であり平成三年調査後の事業所の変動状況を明らかにして、平

成三年事業所統計調査によって得られた調査結果を補完、整備し事業所に関する最新の情報を提供するものです。

県知事から任命された調査員（町職員）が訪問しますのでご協力ください。

町職員の 人事異動

（ ）内は旧所属

退職（三月三十一日付）

藤田芳夫（参事兼議会事務局長）

異動（四月一日付）

〈総務課〉

財政係長 高橋伸雄（総務課総務係長）

総務係長 長谷川晃一（税務課 *昇格 *昇格）

〈税務課〉

中井 均（福祉課）

〈町民課〉

課長 繩手一郎（総務課長補佐兼 財政係長 *昇格 *昇格）

山下依穂子（環境施設課）

〈環境施設課〉

三上節子（町民課）

〈産業課〉

農業委員 会係長 中西 力（産業課 *昇格 *昇格）

〈議会事務局〉

局長 辻井茂喜（町民課課長）

〈中央公民館〉

吉田洋子（内城田小学校）

〈内城田小学校〉

奥田鈴代（中央公民館）

派遣（四月一日付一年間）

高橋伸雄（三重県地方課）

転出（四月一日付）

二見町教 育委員会 山崎明彦（麻生連社主事）

新規採用（四月一日付）

〈総務課〉

森井 裕（事務吏員）

〈福祉課〉

迫本 晃（事務吏員）

〈棚橋保育所〉

中川珠青（保母）

〈中之郷保育所〉

大西朋美（保母）

〈長原保育所〉

森本浩子（調理員）

〈給食センター〉

奥田友子（調理員）

田畑圭子（"）

中西英代（"）

奥野登喜（"）



茶の実句会抄

野田翠楊指導

茶の畝のまろまる連ね雪浄土

麻加江 中村和代

寒風に鼻先曲る思ひかな

棚橋 山本 順

春立つや小枝曲げたる植木門

大野木 若宮代喜

青銅の淡さつやめき館芽ゆる

下久具 石井アヤ

山焼くや牡鹿影絵の如く佇つ

大野木 串田冬扇

朝市の中止電話や雪積る

麻加江 中嶋久子

寒四郎洗濯物のよく乾き

立花 北村仲子

バス待つや塀に拾ひし四温光

牧戸 中西てい子



手もみ体験で楽しむ生徒

町の出来事

「早くお茶づくりを体験 内小と度会養護生徒」

度会町茶業組合では、ピニールハウス茶園で、子供たちに町の特産品のお茶作りを体験してもらおうと、二月から促成栽培を続けてきた「弥生新茶」の摘み取りが、去る三月二十二日子供たちの手で行なわれました。今年で三年目を迎えた茶摘み体験では、内城田小学校の五年生六十四人が摘み取りをしました。「家に茶園があっても手で摘むのはじめて」とほとんど



が初体験の茶摘みです。色よく芽吹いた新芽約四十キロをあっという間に摘み取りました。

お昼からは度会養護学校の生徒二十一名が、茶業組合の製茶工場で組合員から機械の説明を興味深く聞いたり、手もみを体験したりと一生懸命作業を行いました。荒茶で約八キロの製品に仕上げました。

協力して出来上がった弥生新茶は、三月二十九日に内城田小学校児童代表が、度会養護学校を訪れ試飲会を開き「おいしいね」と自分たちの手で作った新茶を賞味し交流を深めました。町のお年寄りにも、新茶をいち早く味わっていただくとうと、福祉センターへもプレゼントしました。

南勢四国八十八ヶ所の 看板を設置



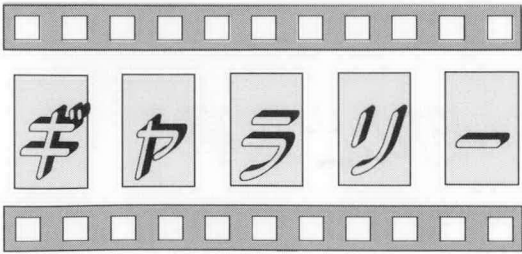
り出来る隠れた名所だ」と青年団では話しています。

南中村青年団では、発足以来南中村の名所を県道を通る人たちに知ってもらおうと、「おおむ石」等の手作り看板を設置して反響を呼んできましたが、去る二月二十七日には、梅橋の手前に以前から製作を進めてきた「南勢四国八十八ヶ所」の看板を設置しました。

今では、月に一度お年寄りの方々が掃除とお参りする程度ですが、昭和初期のころには大変な賑わいだったそうです。「一時間で八十八ヶ所をお参

88番目のお地藏さん





我家のエンジェル



中西紗貴^{さき}ちゃん
 平成5年4月25日生まれ
 父 久 幸
 母 恵美子
 (立花)

はじめましてわたしは「さき」です。

わたしの好きなことは、食べることと歌にあわせて「おしり」を振ることです。

いつも瑞貴お姉さんと遊んでいるので、強い女の子になりそうです。

わたしを見かけたら「紗貴ちゃん」って声をかけてネ。

係りでは平成5年5月生まれの子供さんを募集しています。



第十三回を迎える小川郷神社奉納剣道大会が、さる二月二十七日小川郷神社の神事例大祭で開催されました。中学生の打太刀、仕太刀のあと小学校低学年の基本打ち込みと高学年の練習試合があり、訪れた人たちを楽しませました。

小川郷神社 奉納 剣道大会

戦没者追悼式

しめやかに行われる

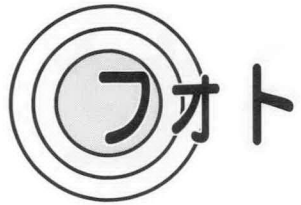


去る三月二十日、度会町主催により平成六年戦没者追悼式が中央公民館で行われました。参加者全員で黙とうをささげたのち、大野町長が追悼の言葉を捧げました。参列した遺族会約二百名の方々により往時をしのびながら訪れた平和への感謝の祈りがしめやかに行われました。

マスコミで

賑わった度会町

度会町の三月は弥生新茶の摘み取りと上久具の渡しの廃舟、久具都比売橋の完成と、ニュースが盛りだくさんでした。とくに渡し舟は、TV局や新聞社など数多くのマスコミ関係者が訪れ、その報道により聞き付けたアマチュアカメラマンも朝早くから場所を決めシャッターを切るなど、いつもは静かな河川敷が大変な賑わいを見せていました。



救命用機材を搭載 高規格救急車がおめみえ

伊勢市消防本部が初めて配備した高規格救急車が、去る三月十一日役場前で披露されました。この救急車は、これまでなかった電気ショックで心臓の動きを正常に戻す「半自動式除細動器」や人工呼吸のため気道を保保する装置など、最新機器を搭載し



ています。

議会でとあって町議会議員の方々も、充実した設備を誇る救急車の説明を熱心に聞いていました。

(購入価格 二千八百九十五万
三千三百円 乗車定員八名)

第2回綱引き大会開催

去る三月十三日度会町教育委員会主催による第2回町民綱引き大会が、度会中学校体育館を会場として開催されました。優勝チームは、男子は「和井野クラブ」女子は「長いもんず」という結果でした。



長命会が優勝!

町長杯ゲートボール大会



去る三月四日度会町老人クラブ連合会と度会町ゲートボール協会主催により、第七回町長杯ゲートボール大会が下久具河川敷グラウンドで開催されました。全二十一の出場チームのうち優勝は「長命会」準優勝「和光会」三位「大野木」という結果でした。

お話おじさんを迎え お別れ会

去る三月二十二日、棚橋保育所でお兄さんお姉さんを送る「お別れ会」が行われました。お話おじさんこと中西万三さ

ん(牧戸)がたくみな話術でお頭さんのお話をする、百五十名の子供たちは、目を輝かせ真剣に聞き入っていました。お話のあとは中西さんをお送りのゲームで楽しい一時を過ごしました。



危険物取扱者試験及び

予備講習会開催

＜危険物取扱者試験＞

・試験日 平成六年六月二十六日(日)

・場所 伊勢市神田久志本町皇学館大学

・試験の種類 乙種第四類及び丙種

・申し込み期間 平成六年五月九日(月)から五月十六日(月)まで(財)消防試験研究センター三重県支部へ郵送

＜予備講習会＞

・日時 平成六年六月十七日(金)午前八時五十分から午後四時三十分

・場所 伊勢市八日市場町十三一 伊勢市福祉健康センター 三階大会議室

・講習種別 乙種第四類

・受講料 (テキスト代含む) 防火協会員 二、〇〇〇円 一般 二、五〇〇円

・申込期間 平成六年五月九日(月)から六月十六日(木)まで

・申込期間 平成六年五月九日(月)から六月十六日(木)まで

・定員 百名(申込期間内でも定員になり次第締め切り)

・詳細については、伊勢市消防本部予備講習係 ☎五九六一二五―一二六一(代)までお問い合わせ下さい。

らせ

栄養教室 受講生を募集

伊勢保健所では、主婦を対象にした栄養教室を開催しています。ぜひご参加ください。
▽内容 健康づくりを主体にし

食改協で

料理を作りませんか

るため、町広報に掲載したり献立用紙を配ったりしています。食改協に参加しているのは、三十歳から七十歳までと、様々な人たちが和気あいあいと料理を作り試食して楽しんでいます。「食べること」「作ること」の好きな方、また食改協に興味のある方は、一度参加してみてくださいいかがでしょうか。
▽申込先 役場福祉課まで。

安全は心にゆとりと
思いやり
行楽シーズンを迎え「春の交通安全運動」が展開されています。
県民一人ひとりが正しい交通ルールとマナーを実践し、交通事故防止の徹底を図りましょう。
期間 四月六日(水)から十五日(金)まで
スローガン 「セーフティ・マイタウンみえ94」→安全は心
にゆとりと 思いやり
運動の重点目標
○シートベルト着用の徹底
○子供の交通事故防止
○若年運転者の交通事故防止

「ご存じですか！」

自動車事故 被害者の救護制度

1. 交通遺児等への育成資金の貸付
▽貸付対象者 自動車事故により働き手が亡くなったたり、働き手が重度の後遺障害者となったため、生活にお困りのご家庭の○歳から中学校卒業までのお子さん。
▽貸付金額 開始一時金：146,000円 毎月：18,000円 入学支度金：41,000円
▽利子 無利子
▽返還方法 中学校卒業後一年間据置20年の年賦又は月賦 (高校・大学在学中は返還猶予)

の制度があります)
2. 重度後遺障害者への介護料の支給
▽支給対象者 自動車事故による重度の後遺障害のため、常時介護を必要とする人
▽支給金額 入院のとき：一日につき4,000円。自宅療養のとき：一日につき2,000円
※詳しいことは、自動車事故対策センター三重支所(☎0592-25-11007)までお問い合わせください。

た料理実習や講義
▽日程 年八回(五月～翌年二月までの間)
▽費用 テキスト代及び調理材料費五千元～六千元
▽募集人員 度会町で四～五名
▽締切日 四月二十八日(木)
▽申込先 役場福祉課まで(電話可)
※詳しいことは、役場福祉課保健婦までお問い合わせください。

おし

ゴミを出すときは、次のことに注意しお互いにルールを守りましょう。

- 1、「可燃物」と「ビン類」及び「金属類」「アルミ缶」に分けて、それぞれの指定された日の朝八時までに出示してください。
- 2、収集できないゴミは、出さないようにしてください。
- 3、ゴミを出すときは、自分の住んでいる区の決められた収集場所に出してください。

ゴミは、決められた時間に決められた場所へ

最近、美化センターが指定している収集日でない日にゴミを出される方があり、収集場所の近くの方々が大変困っています。ゴミの収集場所は、ゴミ収集車が集めにくるまでの一時的な保管場所「ゴミ捨場」ではありません。

- 4、ゴミの出す日は、「健康カレンダー」をよく見て決められた日に出してください。

※粗大ゴミは、四月から毎月第三日曜日の午後一時から四時までの間、受け入れることになりましたので、直接美化センターへ申込み係員の指示に従ってください。(ただし、有料となります)



伊勢二見鳥羽

ラインが開通

4月17日午後4時から

伊勢自動車道伊勢インターから二見町を通り鳥羽市部に至る、本線部八・九キロの自動車専用道路「伊勢二見鳥羽ライン」が四月一七日開通します。

この有料道路はまつり博・三重94の会場への主要道路として、大きな役割を担っており開通当日は、県警音楽隊の演奏やウォー

国民年金保険料は

4月から

一、一〇〇円…

国民年金保険料は、あなたの将来の生活を守るためまた、現

キングなど、記念行事が行われ、午後四時から供用開始されます。伊勢二見鳥羽ライン交通規制の主なものは次のとおりです。

▽通行禁止

- ・規制対象：歩行者、軽車両、総排気量一二五cc以下の二輪

▽最高速度の指定

- ・指定六十キロ区間：伊勢インターから二見ジャンクションまでの間。
- ・指定五十キロ区間：二見ジャンクションから長者橋北交差点までの間

▽駐車禁止

- ・全区間

労働保険料の申告・納付

労働保険(労災保険・雇用保険)の平成五年度確定保険料と平成六年度概算保険料の申告・納付期限は、5月16日(月)までです。

お忘れのないよう手続きをしてください。

詳しいことは、三重県商工労働部雇用保険課(☎0592-24-2470)または三重労働基準局(☎0592-26-2105)まで。

平成6年4月に1年分を前納したとき

納付区分	毎月納めた場合①	前納した場合②	割引額	
			①	②
定額保険料の込み	11,100×12か月 133,200円	129,990円	3,210円	
定額保険料+付加保険料	11,500×12か月 138,000円	134,670円	3,330円	

け納め忘れれる心配ありません。

在年金を受けている世代を支える大きな財源です。このため保険料は、平成六年まで毎年四百円引き上げられさらに物価スライドによる調整を受けて平成六年四月からは、一か月一万一千百円となります。(付加保険料は従来通り、一か月四百円です)前納すると割引があります国民年金には、一年分の保険料を四月にまとめて納める前納制度があります。この前納を利用すると次のとおり、割引がおりお得です。また、毎月納める手間がはぶ



伊勢二見鳥羽ラインを 歩いてみませんか

伊勢二見鳥羽ライン実行委員会では、四月十七日(日)開通記念のヴァージンウォークを開催します。
コースは、まつり博会場ICをスタートし3km、6km、8km

の三コース。参加料は無料です。申込方法など詳しいお問い合わせは、伊勢二見鳥羽ライン開通実行委員会(☎〇五九六一二七一一一九七)までお問い合わせください。なお各字の区長さんにも参加申込書を配布してあります。

若さでチャレンジしませんか キャンペーンレディ 募集



度会町では、まつり博や各種イベント会場でPR活動をしたり、特産品「わたらい茶」の一煎茶パックの配布や、試飲のお手伝いをしていただく「キャンペーンレディ」を募集しています。
まつり博の度会町デーでは、アシスタントとして町の紹介をしていただくなど、出会いとふれあいがいっぱいです。
自薦、他薦は問いません。多数のご応募をお待ちしています。
◇応募資格
町内在住か若しくは町内出身の十八歳から二十五歳までの女性(学生可)で、町が主催又は

協賛する各種イベント等(主に休日)に参加していただける、明るく人と接することが好きな方。

◇応募方法

自筆履歴書に上半身を写した写真を添えて、役場企画課内「度会町キャンペーンレディ募集係」あて郵送または持参してください。

◇募集人数

若干名
(応募者多数の場合は3~4名程度に選考します)

◇締め切り

平成六年四月二十八日(木)

◇その他

応募者全員に記念品を贈呈。またキャンペーンレディとして委嘱後は、イベントに参加していただいた都度薄謝を差し上げます。
※詳しいことは、役場企画課(☎二一一一一)までお気軽にお問い合わせください。

募集

三重県職員等

採用試験を実施

三重県人事委員会では平成六年度三重県職員等採用試験を実施します。

◇◇◇◇
三重県職員
上級 中級 初級

警察官

小中学校職員

※試験資格・受付期間など詳しいことは、採用試験テレホンサービス(☎0592-24-2249)または、三重県人事委員会事務局(☎0592-24-2932)までお問合せください。



2月中に届出のもの

おめでた

氏名	出生の日	保護者名	字名
田端 大地	1・30	仲二 牧	戸
門野 諭	2・2	隆一 脇	出
中野 真莉乃	2・3	和美 中之郷	郷
釜谷 奈々	2・7	徹 棚	橋
中村 美咲	2・10	圭男 麻加江	江
井戸 本朋也	2・11	信泰 牧	戸
高橋 利那	2・23	渡 市	場

編集後記

舟の引き取り手募集

県内唯一となっていた上久具の渡しが三月二十七日で姿を消しました。子供達の通学路としてまた、橋の無いころは荷物も運んだり大活躍でした。

度会町の名所が一つ消え、そして歴史が残ったことになるのでしょうか。

戦後六代目で最後の船頭となった大西幸平さんの寂しそうな姿を見るのは、取材とはいえなんともやり切れない思いで一杯でした。

度会町では、大西さんが十三年間守り続けた渡し舟を引き取ってくださる方を募集しています。四月末日までに役場建設課までご連絡ください。

おくやみ

氏名	年齢	字名
中村 ミヨエ	88歳	立花
北村 雪恵	77歳	上久具
北村 みつ	87歳	長原
谷口 利夫	74歳	葛原
小谷 金次郎	77歳	川上
岡村 文生	67歳	棚橋
大喜多 敏夫	66歳	田口
山口 梅吉	76歳	葛原